

経営者の気持ちを理解する ディスカッション・ロールプレイ研修

中小企業診断士「理論政策更新研修 1回」

研修のねらい

経営困難な小規模事業者より相談を受けた際、支援者として具体的にどのような対話をしていくことが期待されているのでしょうか。最終的に、再生に向けて専門機関への橋渡しをすることになる際も、支援者として短時間でもできることは何かを考え、小規模事業者への寄り添い方や心構えを学び、支援力を向上します。

講師の経験した2つの事例を、グループディスカッションやロールプレイを通じて経営困難な小規模事業者への寄り添い方を学びます。

研修対象者

○中小企業・小規模事業者支援者
(支援機関職員、金融機関職員、中小企業診断士、認定経営革新等支援機関、その他専門家)

中小企業診断士の方は、中小企業診断士更新対象研修(理論政策1ポイント)

研修形態

オンライン開催(ZOOM)

パソコン、WEBカメラ(パソコン内蔵型も可)、ヘッドセット(もしくはマイク付ヘッドホン)が必要となります。

インターネット環境が整い、雑音の入りにくい、研修に集中できる環境でご受講ください。

本研修は、一方的に講義をお聴きいただくのではなく、グループでのディスカッション学習の受講も必須でございます。

ビデオをオンにしてのご参加をお願いします。

講師(敬称略)

一般社団法人 小規模企業経営支援協会
代表理事
株式会社アテナソリューション
代表取締役 立石 裕明

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構
中小企業大学校 MANABee Campus
(担当:野上)
メール: jinzai-web@smrj.go.jp

*本研修は独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社ファシオの共催により実施します。

研修開催日時

コース	1日目	2日目
A	2024年 9月24日(火) 9:15~12:30	2024年 9月30日(月) 9:20~12:30
B	2024年 10月30日(水) 9:15~12:30	2024年 11月6日(水) 9:20~12:30
C	2024年 10月30日(水)13:45~17:00	2024年 11月6日(水) 13:50~17:00

- ・A~Cの研修内容は、それぞれ同じとなります。
- ・申込者数が少ない場合、中止となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

カリキュラム 3時間×2日間=6時間(事務連絡時間等を除く)

	時間	科目	内容
1 日目	15分間	接続確認及び事務連絡	
	30分間	事前講義	経営困難な小規模事業者より相談を受けた際の対応について講義します。
	120分間	演習1 及び 講師解説	<事例検討テーマ1> 「自然災害により、資金繰りに苦しい立場に立たされた経営者」より相談を受けたとき、どのように対応すればよいか
	20分間	質疑応答・ 振り返り講義	「事例検討テーマ1」を踏まえた対応について理解を深めます。
2 日目	10分間	接続確認及び事務連絡	
	30分間	事前講義	前回の振り返りと、補足説明
	120分間	演習2 及び 講師解説	<事例検討テーマ2> 「事業拡大を目指していたが、社会情勢の悪化により、苦境に立たされている経営者」より相談を受けたとき、どのように対応すればよいか
	30分間	質疑応答・ 振り返り講義	「事例検討テーマ2」を踏まえた対応について理解を深めます。

- ※)カリキュラムの時間は目安となります。研修中は、適宜、休憩をいれます。
- ※)事務連絡の時間を短くし、早目に講義を始める場合もあります。

受講料

16,000円(税込)

定員

各コース 20名

お申込み

以下のwebサイト又はQRコードからウェブサイトへアクセスしてお申込みください。
(キャンセルポリシー等の留意事項もご確認下さい。)



<https://www.smrj.go.jp/institute/manabeeecampus/supporter/index.html>